

## はじめに

ここに平成24年度の長崎県窯業技術センターにおける活動の成果をまとめました。当センターの多様で広範囲の活動内容を俯瞰してみていただけるものです。この報告書をご覧いただく産業界はじめ関係者の皆様には、日頃より当センターのご利用及び業務推進にご協力並びにご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

現在、国においては、長く続いてきたデフレ経済からの脱却に向け、「縮小均衡の分配政策」から「成長による富の創出」へと舵を切り、「貿易立国」と「産業投資立国」との「双発型エンジン」を持つ産業国家を目指し動き出しました。このような動きの中で、県内の企業の皆様が事業を進めていく中で、それぞれが抱える技術的な課題の解決に向け支援する公設の試験研究機関としてどうあるべきかを常に考え、時代の要求に応えるべく日々の業務を進めているところです。

長崎県では「長崎県産業振興ビジョン」、「長崎県科学技術振興ビジョン」を策定し、長崎県における産業集積と高度化に向けて様々な取り組みを行っているところですが、当センターにおいては、陶磁器産地への技術支援や人材育成、環境・機能材料分野における企業との共同研究や支援、原材料の試験受託や設備開放などをさらに発展させ利用していただくことで地域に貢献することを使命としております。

たくさんの皆様に当センターの現在の姿を知っていただき、お気軽にご利用していただければと願っております。

平成25年7月

長崎県窯業技術センター

所長 山本 信